

令和3年度事業報告書

令和4年5月28日

社会福祉法人青葉会

1. 法人の管理運営

(1) 法人登記

内容	年月日	備考
変更登記	令和3年6月11日	資産総額の変更
変更登記	令和3年6月21日	理事長の重任届
変更登記	令和3年12月3日	法人代表者印欠損のための変更

(2) 柏市法人監査

昨年度は、コロナ禍のため柏市法人指導課による指導監査は中止となった。

柏市障害福祉課により、次の事業所の現地指導調査があった。文書指摘なし。

事業所	指導事業	指導年月日
ピーすふる	共同生活援助	令和3年6月23日
リトルベガサス	児童発達支援	コロナ禍のため中止
ジュニアベガサス	放課後等デイサービス、児童発達支援	令和3年10月13日
WITH US多機能型事業所	生活介護、就労継続支援B型、就労移行支援	令和3年11月16日
WITH US相談室	計画相談、一般相談	令和3年11月16日
ヘルパーステーションどんぐり	居宅介護、重度訪問支援、行動援護	令和3年11月26日
地域生活相談センター シャル	計画相談、一般相談	令和3年12月6日
WITH USグループホーム	共同生活援助	令和3年12月10日
WITH US短期入所	短期入所	令和3年12月10日

(3) コロナ禍での運営

コロナ禍に対応し、①採用者の試用期間の短縮、②岡田病院協力による青葉会実施の新型コロナワクチン接種、③新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応特別有給休暇、④休業手当を制度として整備した。また、新型コロナウイルスの感染予防及び発生時における業務継続計画BCPは、3月10日のオミクロン株の感染を踏まえて改正した。

柏市の職員向けのPCR検査を毎月実施した。当初はグループホーム関係の職員だけであったが、10月から全事業の職員が対象となった。

以下に、2月以降の職員及び利用者の感染状況を示す。

事業所	職員	利用者	発症日	対応
リトルベガサス	1		1/26	1/31～2/1 臨時休業
WU多機能・GH	9	12	1/31～2/10	2/2～2/15 臨時休業
あおば作業所	2	7	2/4～9	2/5～2/14 臨時休業
ベガサス	1		2/6	2/9～2/12 臨時休業
第3こだま	1		2/7	2/7 臨時休業
WU短期入所	1		2/7	休業なし
ジュニアベガサス		1	2/10	休業なし
ベガサス		1	2/16	2/18～2/20 臨時休業
リトルベガサス		3	2/14,16	2/18 臨時休業
リトルベガサス		1	2/21	休業なし
ベガサス	1		2/21	休業なし
リトルベガサス	4		2/24～3/1	2/28～3/4 臨時休業
ベガサス	1		2/24	2/26～3/4 臨時休業
ふらーと・トライ		1	2/26	休業無し
ベガサス		1	3/7	休業無し
WU多機能・GH	2	3	3/8～3/11	3/10～3/15 臨時休業
第2ベガサス		1	3/9	3/11～3/14 臨時休業
リトルベガサス		1	3/11	3/14～3/16 臨時休業
ジュニアベガサス	1	2	3/12～15	3/16～3/21 臨時休業
ベガサス		1	3/14	休業無し
生活工房こだま		1	3/17	休業無し
第2ベガサス		1	3/27	3/29～4/2 臨時休業
Pono	1		3/29	3/29～4/1 臨時休業
計	25	37		

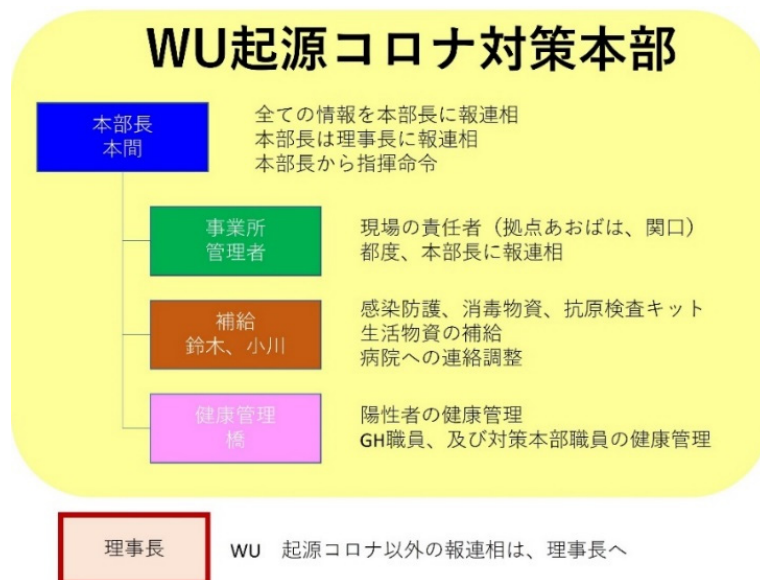
新型コロナウイルス感染症陽性者が出た際の対応について（記録）
（WITH US 多機能型事業所及びグループホーム 1月31日～2月20日）

＜対策本部＞

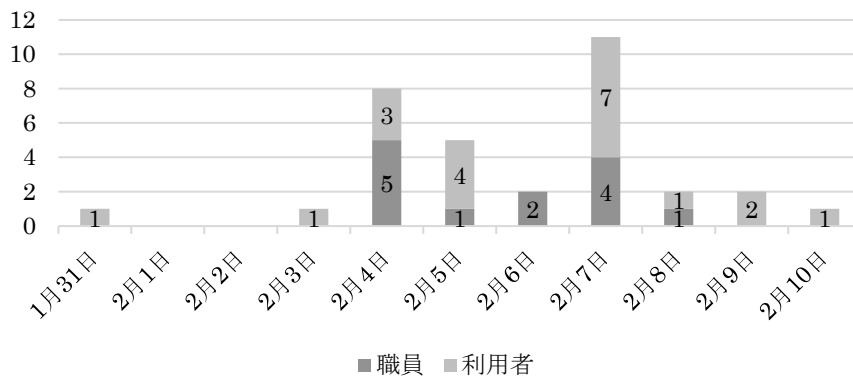
2月に入りあっという間に感染が広がり、WITH US 多機能型事業所の幹部や、あおば作業所の幹部は出勤できない。さらに感染が始まった初期段階では、事務長と WITH US の2人の看護師のうち1人の看護師がご家族に陽性者がいたため濃厚接触者となり出勤できない。加えて、もう1人の看護師も今回の感染により出勤できない事態へ。

こういった中で、令和2年に策定したBCPで講じていた対策本部を組織化できず、責任者に理事長、本部長にWU施設長を配置し、本来なら事務局となるべきグループホーム管理者を最前線の現場責任者として泊り込みで配置し、取り組むこととした。

司令官室を WITH US 会議室に置き、本部長が常駐し、本部長が全ての指揮と、行政等との連絡を対応した。事務長、看護師の復帰後は、連日、関係者による朝ミーティングを行った。



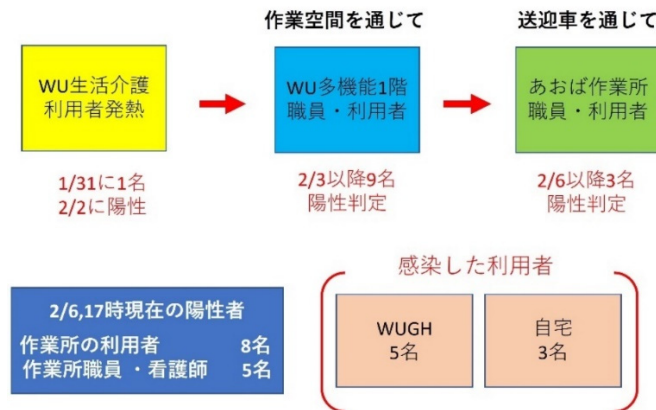
＜感染者の推移（発症者数）＞



＜感染経路＞

結果的には、グループホームでも二次感染者が出ることとなったが、初期段階の感染は作業現場や送迎車を通じてのものであった。

感染経路 2022.2.6時点



〈壊滅作戦〉

取扱注意
2022.2.6

コロナ壊滅作戦 (2月13日(日)まで)

1. WITH US多機能型事業所は、休業。職員の出勤体制は最小に限定。
2. あおば作業所は、休業。職員の出勤体制は最小に限定。
3. 地域生活相談センターシャル及びどんぐりは、この間の外出業務を自粛。
4. WITH USグループホームは、営業。
 - GH2及びGH4をレッドゾーン、GH1、GH3及びGH5をクリーンゾーンとする。
 - 職員をレッドゾーン対応者とクリーンゾーン対応者に分け、陽性者の療養解除となる13日(日)までの間、コロナBCPに基づき運営。レッドゾーンGHに対応する職員は、体育館(男性)及びGH5(女性)に泊まる。
 - グループホームの利用は、ご家族と相談の上、実家への帰省、またはグループホームでの預かりにより対応。
 - グループホームの利用者は、実家、GH利用に関わらず、日中の作業所への参加を自粛してもらう。

取扱注意
2022.2.10

WU起源コロナ壊滅作戦

2月17日の完全終息を目指す

1. WITH US多機能型事業所は、2/16(水)から再開。
2. あおば作業所は、2/15(火)から再開。
3. 地域生活相談センターシャル及びどんぐりは、2/14(月)から外出業務の自粛を解除。
4. WITH USグループホームは、営業。
 - 療養解除される方が出るため、レッドゾーン及びクリーンゾーンのゾーニングの変更を検討する。
 - 職員をレッドゾーン対応者とクリーンゾーン対応者に分け、コロナBCPに基づき運営。レッドゾーンに対応する職員を選抜するのでご協力をお願いします。
 - グループホームの利用は、ご家族と相談の上、実家への帰省、またはグループホームでの預かりにより対応。
 - クリーンゾーン及び実家滞在者で陰性の方は、日中作業所の再開以降、それらの活動に参加することができる。こだまグループの利用は、2/14(月)以降可能。

<支援の輪>

- 奇跡的にも早期に終結できたのは、本部長である WITH US 施設長と現場責任者のグループホーム管理者が心身ともに健康的であったことが大きい。
- 確実に壊滅できたことは、直接関わってくれた職員の尽力があっただけでなく、送り出していただいた職員のご家族のご理解も大きいと考える。
- 不安で不安でといった中、私たちに信頼していただいた利用者のご家族からも、あたたかい励ましの言葉をいただいた。
- 毎日のように、嘱託医・産業医の岡田先生から、医療面をはじめ心構えにいたるまでアドバイスをいただいた。
- 感染防護、消毒物資は、柏市障害福祉課の職員から、直接、何度も届けていただいた。
- 抗原検査キットなど、必要な用具や生活物資などは、わくわくくらぶからいただいた義援金3万円のほか、「障害福祉サービス施設・事業所等における感染防止対策支援事業」の補助金を使用して購入した。
- グループホームの職員の飲食代には、グループホーム家族会からご寄付いただいた5万円を使わせていただいた。
- 連日、青葉会の職員からスナック菓子やジュース、ゼリーなどの励ましが届けられ、現場職員に届けさせていただいた。

(4) 大型地震等の自然災害発生時における業務継続計画BCPの策定及び防災訓練

令和3年7月に大型地震等の自然災害発生時における業務継続計画BCPを策定し、試行を経て9月及び令和4年1月に見直した。BCPに基づき、飲料用水、生活水の整備、備蓄品の整備に努めるとともに、安否確認の手法として職員はデスクネットの利用、利用者はらくらく連絡網の利用を決めて練習を重ねた。また、2月には全職員を対象として人事異動（災害時自動参集関係）を通知した。

法人全体の防災訓練は、令和3年9月1日に地震時の避難訓練を実施し（コロナ禍のため避難したことを想定した計画上の模擬訓練）、職員の安否確認のテストを行った。その他に事業所単位でも防災（防火）訓練を実施した。

WITH USは令和3年8月2日、地域生活支援拠点あおばは令和3年8月2日、リトルペガサスは令和3年6月8日及び12月12日、ぴーすふるは令和3年11月15日、ふらーとは令和3年11月9日、Ponoは令和3年11月9日に消防設備定期点検を実施した。

また、フードバンクにより備蓄食品の整備にも努めた。

(5) 交通安全

法人の安全運転管理者として、本間剛大、関口篤行及び布施貴普を配置した。交通安全委員会を毎月開催し、各月に交通安全標語のポスターを作成し各事業所で掲示するとともに、各公用車の見えるところに掲示した。

危険予知トレーニングを取り入れ、実際の映像を参照しどこに危険があるのか、事故を未然に防ぐ意識を委員会内で検証した。検証後は事業所に持ち帰り各々の事業所で職員に周知してきた。新たに、送迎に関わる者のマニュアルとして社会福祉法人青葉会添乗者及び運転者業務マニュアルを作成した。

新規採用・中途採用、運転に不安があるなど安全運転をサポートする研修を令和3年度

も継続して実施した。また、道交法の改正に伴い、社会福祉法人青葉会保有自動車管理要綱・運行日誌を改正した。

(6) 食品衛生法改正に伴う青葉会の対応

食品衛生法改正に伴い、事業所管理要綱を改正し、事業所管理及び食品衛生管理要綱を制定した。要綱に基づき衛生管理計画を作成し衛生管理を実施するとともに、全ての施設ごとに食品衛生責任者を選任した。また、法により、届出が求められている施設の食品衛生責任者を保健所に届け出た。

(7) 第9回自閉症サポートセンター研究会の実施

職員による研究発表会「自閉症サポートセンター研究会」に、法人の各事業所から26件の口頭発表、2件の資料報告があった。優秀10傑を示す。

成績	発表テーマ	発表者(所属)
理事長賞	本人の望みを本人とともに探す支援について ー利用者の笑顔を軸にー	内野優希ほか(あおば作業所)
副理事長賞	第3こだまの農福連携を意識したインクルー ジョンな取り組みー農作業に関わるスタッフ 本人の変化と環境形成ー	龍興直弥ほか(第3こだま)
副理事長賞	「にやりほっと」なあたたかい目線で見守る ということ	篠原麻美ほか(ジュニア ペガサス)
4位	職員のメンタルヘルス6	玉利美紀ほか(法人本部)
審査員特別 賞	主体性を持った意思決定のために	中武由美ほか(WITH US 就労移行支援)
6位	青葉会の経営分析4	吉見美里ほか(経営プロ ジェクトチーム)
敢闘賞	半年間のA氏の変化についてー新しい事業所 のスタートにおける利用者支援ー	徳重彩ほか(Pono)
敢闘賞	新たにグループホーム生活を始めた方の、生 活の変化(影響)と生活の質の向上に向けた 日中活動での取り組み	牛込英樹ほか(WITH US 生活介護)
9位	柏市委託事業(柏市生活援助サービス業務) への取り組み	小嶋悦子ほか(どんぐり)
10位	ぴーすふるの日常ー自己決定の方法を話し合 ってみたー	平野恵ほか(ぴーすふる)

(8) 独立行政法人福祉医療機構融資(WITH US)

内容	年月日	備考
借入金額	平成25年2月25日	金額 330,000,000円
元金返済額	令和3年度	金額 18,240,000円
借入金残高	令和4年3月31日	金額 209,760,000円
利子支払額	令和3年度	金額 1,647,300円
抵当権設定	平成26年8月	

(9) 独立行政法人福祉医療機構融資(地域生活支援拠点あおば)

内容	年月日	備考
借入金額	平成28年11月18日	金額 280,000,000円
元金返済額	令和3年度	金額 12,120,000円
借入金残高	令和4年3月31日	金額 238,360,000円
利子支払額	令和3年度	金額 636,800円
抵当権設定	平成29年9月	

2. 評議員会及び理事会の開催

(1) 評議員会

①評議員（7人）

任期：令和3年4月1日～令和3年6月10日

池田 罔彦	社会福祉法人西口の杜理事長
伊藤 稔	東京理科大学嘱託教授
猪瀬 義明	元川村学園女子大学教育学部児童教育学科教授
角口 早苗	松戸市自閉症協会会長
木村 清一	東京大学高齢社会総合研究機構研究員
高崎 久男	社会福祉法人青葉会後援会会長
中村 善彦	株式会社 IHI インフラシステム社員

任期：令和3年6月10日～令和6年度会計に関する定時評議員会の終結の時

秋山 享克	柏市医師会事務局長
池田 順子	千葉県自閉症協会理事
伊藤 稔	東京理科大学嘱託教授
猪瀬 義明	元川村学園女子大学教育学部児童教育学科教授
木村 清一	東京大学高齢社会総合研究機構研究員
高崎 久男	NPO 法人ゆうび小さな学園理事
中村 善彦	合同会社クリエボ技術研究所代表社員

②評議員会

評議員会	日程	主な議題
定時 (第1回)	6月13日 (書面決議)	1. 審議方法について 2. 令和3年度第1回理事会の報告 3. 令和2年度事業報告 4. 令和2年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の承認 5. 令和2年度監事監査報告 6. 理事及び監事の選任
第2回	12月13日	1. 令和3年度理事会の報告 2. 意見交換

(2) 理事会

①理事（6人）

任期：令和3年4月1日～令和3年6月10日

松井 宏昭	(理事長) 本部長
西山 正雄	
山内 一三	グループホーム家族会副会長
高濱 芳敬	
細田 智子	第2こだま管理者
平山 隆	社会福祉法人彩会 理事長

任期：令和3年6月10日～令和4年度会計に関する定時評議員会の終結の時

松井 宏昭	(理事長) 本部長
山内 一三	グループホーム家族会副会長
本間 剛大	WITH US 施設長
小塚 有規子	リトルペガサス施設長
小川 久美子	事務長
平山 隆	社会福祉法人彩会理事長

②監事（2人）

任期：令和3年4月1日～令和4年度会計に関する定時評議員会の終結の時

勝本 正實	社会福祉法人よつば理事長
古知 新	日新税理士法人代表社員

③理事会

理事会	年月日	主な議題
第1回	5月22日	1. 理事長の職務執行状況の報告 (1) 前回理事会以降の事業報告 (2) 社会福祉法人青葉会評議員選任・解任委員会議事録 2. 審議 (1) 令和2年度事業報告 (2) 令和2年度決算報告 (3) 地域生活支援拠点あおばの令和2年度事業報告 (4) 令和2年度監事監査報告 (5) テレワーク就業規則の制定 (6) 令和3年度補正予算案 (7) 理事給与規程の制定 (8) 白田第三者委員の退任と後任委員の選任 (9) 定時評議員会の招集 (10) 理事懇談会開催のご案内
第2回	6月10日	1. 議長の選定 2. 理事長及び業務執行理事の選定
第3回	8月21日	1. 理事長の職務執行状況の報告 (1) 上半期決算 (2) 前回理事会以降の事業報告（成年後見サービス） (3) 自閉症サポートセンター研究会 2. 審議 (1) 補正予算 (2) 青葉会慰労金の支給 (3) 規程の改正（経理規程） (4) 定住型グループホーム入居者の選定 (5) WITH US グループホーム（通過・体験型）の募集 (6) 次期の評議員選任・解任委員、評議員、役員 of 構想 (7) 評議員会の招集
第4回	11月27日	1. 理事長の職務執行状況の報告 (1) 上半期決算 (2) 一般社団あおば成年後見センターの設立 (3) 自閉症サポートセンター研究会

		2. 審議 (1) 補正予算 (2) 内規の改正等 (3) WITH US グループホーム（通過・体験型）の募集 (4) 評議員会の招集
第5回	3月26日	1. 理事長の職務執行状況の報告 (1) 前回理事会以降の事業報告（青葉の風 No.16） (2) 同（第三者委員会資料） 2. 審議 (1) 令和3年度第四次補正予算案 (2) 令和4年度事業計画案 (3) 令和4年度予算案 (4) 内規の改正 (5) 今後の日程 (6) 事業内職業能力開発計画の作成（令和4年6月1日から1年間）

3. 第三者委員会、リスクマネジメント委員会及びにやりほっと推進委員会の開催

(1) 第三者委員（2人）

與那嶺泰雄	社会福祉法人菜の花会 しもふさ学園施設長	令和2年6月1日～令和4年5月31日
白田 東吾	柏市地域支援センター あいね っと所長	平成2年6月1日～令和3年6月30日
松島浩一郎	柏市地域支援センター あいね っと所長	平成3年7月1日～令和4年5月31日

委員会	日程	主な議題
第1回	10月11日	1. 事故・ヒヤリハット報告（令和3年4月～8月） 2. 交通事故（平成27年度～令和3年8月31日） 3. 大型地震等の自然災害発生時における業務継続計画
第2回	3月14日 (コロナ禍のため中止)	1. 新型コロナウイルスの感染（令和4年2月） 2. 事故・ヒヤリハット（令和3年9月～令和4年1月） 3. 交通事故（平成27年度～令和4年2月）

(2) リスクマネジメント委員会

法人内に、リスクマネジメント委員会を置き、次のとおり検討し、その結果は戦略会議等にて審議した。令和3年度は、「ヒヤリハット」の延長に大きな事故があることを伝え説明、検討する時間を多く設けた。

委員会	日程	主な議題
第1回	4月7日	令和2年度3月の第三者委員会報告 3月度、事故&ヒヤリハット報告について
第2回	5月12日	3、4月に服薬ミスがあった事業所の経過報告と意見交換 4月度、事故&ヒヤリハット報告について
第3回	6月2日	服薬ミスをなくすための各事業所の取組み GHや短期入所、どんぐりなど一人での服薬対応について 5月度、事故&ヒヤリハット報告について
第4回	7月7日	ヒヤリハットの考え方、ハインリッヒの法則 6月度、事故&ヒヤリハット報告について

第5回	8月4日	幼稚園バス熱中症死亡事故の検証。降ろし忘れ、熱中症対策 7月度、事故&ヒヤリハット報告について
第6回	9月1日	ヒヤリハット（気づき）の大切さ 情報共有の大切さ 事故&ヒヤリハット報告につい
第7回	10月6日	上半期、服薬ミスがあった事業所より経過報告 9月度、事故&ヒヤリハット報告について
第8回	11月10日	「うっかりミス」「ヒューマンエラー」を防ぐ3つの方法 10月度、事故&ヒヤリハット報告について
第9回	12月1日	危険予知トレーニング 11月度、事故&ヒヤリハット報告について
第10回	1月5日	新型コロナ青葉会対策・細則の説明 インフルエンザ対策 12月度、事故&ヒヤリハット報告について
第11回	2月2日	リスクマネジメントの重要なポイント 1月度、事故&ヒヤリハット報告について
第12回	3月2日	新型コロナ対策 ヒヤリハットの進め方 2月度、事故&ヒヤリハット報告について

（3）にやりほっと推進委員会

令和2年度に引き続き、若い職員を中心に「にやりほっと推進委員会」を組織し、職場での「にやりほっと」なエピソード探しを実施しました。ねらいは、ずばり、「利用者のマイナス面ばかりに気を取られる事なくプラス面に注目する事によって、できること、したいことを支援する」、「にやりほっとを見つけられる心のゆとりをもち、職員が笑顔でいられる職場になる」、「ご家族にもにやりほっとを伝える事で心のゆとりができる」。

また、提出されたにやりほっとを編集して冊子の作成や、にやりほっとを活かした支援の検討に取り組んでいる。

委員会	日程	主な議題
第1回	4月13日	委員会の目的共有、昨年度の取り組みについて確認 「にやりほっと」の収集及びデータ化担当の決定
第2回	5月12日	「にやりほっと」の収集方法、集計数、入力様式について
第3回	6月9日	広報誌に掲載する「にやりほっと大賞」の選定
第4回	7月14日	広報誌への掲載報告 「にやりほっと」の集計状況の確認 新人基礎研修内容の共有
第5回	9月8日	「にやりほっと」の収集方法、集計数について
第6回	10月6日	上半期の集計状況 「にやりほっと」と支援について意見交換
第7回	11月10日	上半期のにやりほっと集について 「にやりほっと」を活かした支援の検討 行動援護従業者養成研修の内容共有
第8回	12月8日	にやりほっと集の見直し
第9回	1月12日	来年度採用予定者オリエンテーション資料内容について 「にやりほっと」の周知について
第10回	3月9日	にやりほっと集、オリエンテーション資料要点整理 「にやりほっと」を活かした支援の経過報告 課題整理と今後の活動方針の検討

4. 制定並びに改正した主な内規

- 1) 社会福祉法人青葉会就業規則
- 2) 社会福祉法人青葉会非常勤職員就業規則
- 3) 社会福祉法人青葉会テレワーク就業規則
- 4) 社会福祉法人青葉会変形勤務時間勤務実施要綱
- 5) 時間外労働休日労働に関する協定
- 6) 社会福祉法人青葉会職員給与規程
- 7) 社会福祉法人青葉会福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金配分規則
- 8) 社会福祉法人青葉会福祉・介護職員特定処遇改善加算配分規則
- 9) 新型コロナウイルスの感染予防及び発生時における業務継続計画
- 10) 大型地震等の自然災害発生時における業務継続計画
- 11) 災害用現金の取扱い
- 12) 事業内職業能力開発計画
- 13) 青葉会事業所管理及び食品衛生管理要綱
- 14) 社会福祉法人青葉会保有自動車管理要綱
- 15) 社会福祉法人青葉会添乗者及び運転者業務マニュアル
- 16) あおば成年後見研究会規約
- 17) 社会福祉法人青葉会工賃支払い規則
- 18) 各事業の運営規程 ほか

5. 主な事業

(1) WITH US拠点

1) サービスの種類 (指定生活介護) 事業所名 (WITH US 多機能型事業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 生活介護計画の作成 (2) 食事等の介護 (3) 日常生活上の支援 (4) 軽作業等の生産活動 (5) 創作的活動

2) サービスの種類 (指定就労継続支援 B 型) 事業所名 (WITH US 多機能型事業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 就労継続支援 B 型計画の作成 (2) 身体等の介護 (3) 就労に必要な知識、能力を向上するための訓練 (4) 就労の機会の提供及び生産活動 (授産、軽作業等) (5) 実習先企業等の紹介 (6) 施設外就労、施設外支援 (7) 求職活動支援 (8) 職場定着支援 (9) 生活相談 (10) 健康管理

3) サービスの種類 (就労移行支援事業) 事業所名 (WITH US 多機能型事業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 個別支援計画の作成 (2) 就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の提供 (3) 職場実習の実施、受入先の確保 施設外就労の実施・職場実習先の開拓 (4) 公共職業安定所での求職登録等、求職活動の支援 (5) 施設外就労、施設外支援 (6) 適性や要望に応じた職場開拓 (7) 職場定着を促進するための職業生活における相談等の支援の継続

4) サービスの種類 (就労定着支援事業) 事業所名 (WITH US 多機能型事業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 就労定着支援計画の作成 (2) 通常の事業所の事業主、障害福祉サービス事業者等、医療機関その他の者との連絡調整その他の支援 (3) 利用者やその家族等に対して、当該雇用に伴い生じる日常生活又は社会生活を営む上での各般の問題に関する相談、指導及び助言その他の必要な支援 (4) サービス利用中に離職する者への支援

5) サービスの種類 (指定共同生活援助) 事業所名 (WITH US グループホーム)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 利用者に対する相談 (2) 食事の提供 (3) 健康管理・金銭管理の援助 (4) 余暇活動の支援 (5) 緊急時の対応 (6) 職場等との連絡調整 (7) 財産管理等の日常生活に必要な援助 (8) 食事や入浴、排せつ等の介護
2. 利用者の定員	30人 グループホーム1 6人 グループホーム2 6人 グループホームSUN 6人 グループホーム4 6人 グループホーム5 6人

6) サービスの種類 (指定短期入所) 事業所名 (WITH US 短期入所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 食事の提供 (2) 入浴または清しき (3) 身体等の介護 (4) 生活相談 (5) 余暇活動 (6) 健康管理

7) サービスの種類 (指定障害児相談支援) 事業所名 (WITH US 相談室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 健康及び日常生活全般に関する相談 (2) 地域の児童支援・障害福祉サービス事業者等情報提供

8) サービスの種類 (指定特定相談支援) 事業所名 (WITH US 相談室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 健康及び日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等情報提供

9) サービスの種類 (指定一般相談支援) 事業所名 (WITH US 相談室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 健康及び日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等の情報提供

10) サービスの種類 (日中一時支援) 事業所名 (WITH US 日中一時支援)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児者を日中一時的に預かり、見守り等の支援を行う。

11) サービスの種類 (福祉有償運送) 事業所名 (社会福祉法人青葉会)

項目	内容
1. 事業の内容	青葉会の事業利用で希望のある方を対象に送迎サービスを行う。

(2) 柏市北部拠点

1) サービスの種類 (指定児童発達支援) 事業所名 (リトルペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 障害児及びその保護者に対し、障害児が日常生活における基本的動作及び指導 (2) 地域及び家庭との結びつきを重視した運営 (3) 保険医療サービスまたは福祉サービスを提供する者との密接な連携

2) サービスの種類 (保育所等訪問支援) 事業所名 (リトルペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 障害児が障害児以外の児童との集団生活に適應するための相談 (2) 訪問による継続的なモニタリング

3) サービスの種類 (指定障害児支援) 事業所名 (リトルペガサス地域支援部)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等情報提供

4) サービスの種類 (指定特定相談支援) 事業所名 (リトルペガサス地域支援部)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の児童支援・障害福祉サービス事業者等情報提供

5) サービスの種類 (柏市特別な支援を要する児判定調査委託)

事業所名 (リトルペガサス地域支援部)

項目	内容
1. 事業の内容	柏市の委託事業として、柏市に特別な支援に関する事業の申請を行う私立幼稚園、認定こども園及び認可保育園に対し、当該施設を訪問して所定の調査を実施し、チェックシート及びプロフィールシートの提出

6) サービスの種類 (柏市障害児療育支援事業) 事業所名 (リトルペガサス地域支援部)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 訪問療育支援 (2) 外来療育相談支援 (3) 施設支援 (4) コーディネート支援

7) サービスの種類 (千葉県療育支援事業) 事業所名 (リトルペガサス地域支援部)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 訪問療育相談事業 (2) 訪問療育支援事業 (3) 外来療育相談支援事業 (4) 外来療育支援事業 (5) 施設支援事業

8) サービスの種類 (指定放課後等デイサービス及び指定児童発達支援)

事業所名 (自閉症サポートセンター ペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児に対し自立の促進、生活の質の向上を図ることができるよう、社会生活適応のための必要なコミュニケーション及び生活訓練

9) サービスの種類 (指定放課後等デイサービス及び指定児童発達支援)

事業所名 (ジュニアペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児に対し自立の促進、生活の質の向上を図ることができるよう、社会生活適応のための必要なコミュニケーション及び生活訓練

10) サービスの種類 (指定生活介護) 事業所名 (生活工房こだま)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 生活介護計画の作成 (2) 食事等の介護 (3) 日常生活上の支援 (4) 軽作業等の生産活動 (5) 創作的活動

11) サービスの種類 (指定就労継続支援 B 型) 事業所名 (第2こだま)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 就労継続支援 B 型計画の作成 (2) 身体等の介護 (3) 就労に必要な知識、能力を向上するための訓練 (4) 就労の機会の提供及び生産活動 (授産、軽作業等) (5) 実習先企業等の紹介 (6) 施設外就労、施設外支援 (7) 求職活動支援 (8) 職場定着支援 (9) 生活相談 (10) 健康管理
2. 特記事項	従たる事業所として、農業に取り組む第3こだまを設置 (定員10人)。

12) サービスの種類 (日中一時支援)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児者を日中一時的に預かり、見守り等の支援を行う。
2. 事業所	自閉症サポートセンター ペガサス、ジュニアペガサス、こだま、第2こだま

(3) あおば拠点

1) サービスの種類(指定障害児相談支援) 事業所名(地域生活相談センター シャル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の児童支援・障害福祉サービス事業者等情報提供 (3) 障害児支援計画の作成及び評価 (4) 訪問により継続的なモニタリング

2) サービスの種類(指定特定相談支援) 事業所名(地域生活相談センター シャル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等情報提供 (3) サービス利用計画の作成及び評価 (4) 訪問により継続的なモニタリング

3) サービスの種類(指定一般相談支援) 事業所名(地域生活相談センター シャル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等の情報提供 (3) 指定地域移行に関する内容 (4) 指定地域定着支援に関する内容

4) サービスの種類(柏市基幹相談支援機能強化・コーディネート事業委託)

事業所名(地域生活相談センター シャル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 総合的・専門的な相談支援の実施 (2) 24時間対応の相談受付・コーディネート機能 (3) 基幹相談支援センター機能 (4) 自立支援協議会の運営

5) サービスの種類(指定居宅介護、指定重度訪問介護、指定行動援護、指定同行援護、移動支援事業)

事業所名(ヘルパーステーションどんぐり)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 個別支援計画の作成 (2) 居宅介護の提供 (3) 行動援護の提供 (4) 重度訪問介護の提供 (5) 同行援護の提供 (6) 移動支援の提供

6) サービスの種類 (柏市生活援助サービス (養育支援訪問) 事業委託)

事業所名 (ヘルパーステーションどんぐり)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 育児に関する援助 (相談支援含む), 指導 (保護者に対する援助・指導を原則とする。) (2) 食事の準備及び片付け, 衣類の洗濯及び補修 (3) 住居の簡単な清掃, 整理整頓, ごみ出し及び分別 (4) その他, 家事又は育児に関わる必要な支援

7) サービスの種類 (指定生活介護) 事業所名 (あおば作業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 生活介護計画の作成 (2) 食事等の介護 (3) 日常生活上の支援 (4) 軽作業等の生産活動 (5) 創作的活動

8) サービスの種類 (指定共同生活援助) 事業所名 (あおばグループホーム)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 利用者に対する相談 (2) 食事の提供 (3) 健康管理・金銭管理の援助 (4) 余暇活動の支援 (5) 緊急時の対応 (6) 職場等との連絡調整 (7) 財産管理等の日常生活に必要な援助 (8) 食事や入浴、排せつ等の介護
2. 利用者の定員	10人 グループホーム1 5人 グループホーム2 5人

9) サービスの種類 (指定短期入所) 事業所名 (あおば短期入所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 食事の提供 (2) 入浴または清しき (3) 身体等の介護 (4) 生活相談 (5) 余暇活動 (6) 健康管理 WITH US 短期入所と連携し、緊急対応や体験対応に応える。

10) サービスの種類 (日中一時支援) 事業所名 (あおば日中一時支援)

項目	内容
1. 事業の内容	障害者を日中一時的に預かり、見守り等の支援を行う。

(4) 柏市南部拠点

1) サービスの種類 (指定放課後等デイサービス) 事業所名 (第2ペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児に対し自立の促進、生活の質の向上を図ることができるよう、社会生活適応のための必要なコミュニケーション及び生活訓練

2) サービスの種類 (地域活動支援センターII型) 事業所名 (トライアングル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 余暇支援 (2) 社会生活適応訓練 (3) 機能訓練 (4) 創作的活動 (5) 食事提供

3) サービスの種類 (指定共同生活援助) 事業所名 (ピーすふる)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 利用者に対する相談 (2) 食事の提供 (3) 健康管理・金銭管理の援助 (4) 余暇活動の支援 (5) 緊急時の対応 (6) 職場等との連絡調整 (7) 財産管理等の日常生活に必要な援助 (8) 食事や入浴、排せつ等の介護
2. 利用者の定員	10人 グループホーム1 5人 グループホーム2 5人

4) サービスの種類 (指定共同生活援助) 事業所名 (ふらーと)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 利用者に対する相談 (2) 食事の提供 (3) 健康管理・金銭管理の援助 (4) 余暇活動の支援 (5) 緊急時の対応 (6) 職場等との連絡調整 (7) 財産管理等の日常生活に必要な援助 (8) 食事や入浴、排せつ等の介護
2. 利用者の定員	10人 グループホーム1 5人 グループホーム2 5人

5) サービスの種類 (指定生活介護) 事業所名 (Pono)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 生活介護計画の作成 (2) 食事等の介護 (3) 日常生活上の支援 (4) 軽作業等の生産活動 (5) 創作的活動

6) サービスの種類 (日中一時支援)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児者を日中一時的に預かり、見守り等の支援を行う。
2. 事業所	第2ペガサス、トライアングル

6. 一般社団法人あおば成年後見センターの設立と参加

青葉会グループとして「一般社団法人あおば成年後見センター」が9月に設立され、青葉会は会員として参加した。

また、青葉会及び一般社団法人あおば成年後見センターが共同してあおば成年後見研究会を立ち上げ、モデルケースにより成年後見サービスの勉強を実施した。

7. 自立支援協議会等への参加

氏名	委員
松井 宏昭	柏市自立支援協議会会長 柏市自立支援協議会こども部会副部長 柏市地域生活支援拠点運営協議会会長 柏市精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進会議委員
関口 篤行	柏市自立支援協議会相談支援部会長 柏市権利擁護ネットワーク会議における障害者に関する専門部会委員 柏市障害者差別解消支援地域協議会委員 柏市精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進会議副会長
平山 隆	柏市自立支援協議会くらし部会長
小塚 有規子	柏市自立支援協議会こども部会委員

その他にも、柏市自立支援協議会の関係部会に多数の職員が参加した。

8. 柏市社会福祉法人ネットワーク設立準備会に参加

社会福祉法人柏市社会福祉協議会の声掛けによりスタートした「柏市社会福祉法人ネットワーク設立準備会」に職員を参加させた。

令和3年度事業報告の附属明細書

1. 役員その他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

役職	氏名	兼職
評議員	池田 罔彦	社会福祉法人西口の杜理事長
評議員	秋山 享克	社会福祉法人三誠会評議員
評議員	木村 清一	社会福祉法人三誠会理事、社会福祉法人小羊会評議員
評議員	猪瀬 義明	社会福祉法人父の樹会監事、社会福祉法人松の実会評議員
理事	平山 隆	社会福祉法人彩会理事長、社会福祉法人柏市社会福祉協議会理事
監事	勝本 正實	社会福祉法人よつば理事長、社会福祉法人いこん評議員

2. その他の記載事項

(1) 職員等研修

1) 新規採用者研修

研修	主催（責任者）	内容	スケジュール
1. 共通基礎研修	サポート室 (サポート室長)	法人・職場を知る、法人理念・ミッションの理解、職場のルール、職業倫理の理解、社会人としての基礎を習得、専門職としての基礎知識の習得	6月末まで
2. 各種研修	各事業所 (管理者)	管理者が作成した研修の年度計画に基づいた研修（法人内留学を含む。）。	年度中
3. 短期入所研修	サポート室 (短期入所管理者)	早番、遅番、宿直の短期入所体験研修（5日間程度）	年度後半
4. 配属先でのOJT研修	各事業所 (管理者)	OJT トレーナーを配置し、現場実習、現場実習振り返り、個別支援計画の作成、JS研究会の発表 法人イベントへの参加（中止）	年度中

2) 法人の推薦（指示）

研修名	対象者、日時等	会場等
1. 交通安全	全職員対象	WITH US ほか
2. 管理職職員研修	関係職員対象	WITH US ほか
3. 千葉県強度行動障害支援者養成研修基礎及び実践	推薦者、2日間	千葉市、柏市
4. 千葉県相談支援従事者初任者研修	推薦者、5日間	千葉市
5. 千葉県相談支援従事者現任研修	推薦者、2日間	千葉市
6. サービス管理責任者基礎研修・児童発達支援管理責任者基礎研修	推薦者、3日間	千葉市、柏市

7. サービス管理責任者更新研修・児童発達支援管理責任者更新研修	推薦者、1日間	千葉市
8. 千葉県虐待防止管理者研修	推薦者	千葉市
9. 千葉県相談関係研修	推薦者	千葉市
10. 障害者グループホーム等従事職員研修	希望者	オンライン
11. 強度行動障害のある方の支援者に対する研修	推薦者、1年間	千葉県
12. 発達障害支援スーパーバイザー養成研修	推薦者、1年間	千葉県
13. 福祉有償運送	2日間	沼南社会福祉センターほか

3) 青葉会主催の千葉県行動援護従業者養成研修（会場は WITH US）

研修日	科目	担当職員
研修I 10月19日	講義1：強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識	本間 剛大 松田 和章 小林 佑季子
	演習1：障害特性の理解とアセスメント	
研修II 10月21日	演習2：行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解	本間 剛大 松田 和章 小林 佑季子 岡田 剛
	演習3：行動障害の背景にある特性の理解	
	演習4：基本的な情報収集と記録等の共有	
	演習5：記録に基づく支援の評価（①行動障害）	
	講義2：強度行動障害がある者の基本的理解	
研修III 10月26日	講義3：強度行動障害のある者へのチーム支援	本間 剛大 松田 和章 小林 佑季子 細谷 朋子
	演習6：環境調整による強度行動障害の支援	
	講義4：強度行動障害と生活の組み立て	
	演習7：記録に基づく支援の評価（②生活支援）	
	演習8：危機対応と虐待防止	

（2）地域社会に貢献する取組

1) 餅つき大会

令和3年度も予定していた、地域との交流、法人内の全事業所並びに関係者との交流を目的とした、コロナ禍のため、新年恒例の「餅つき大会」を中止した。

2) リトル・サロン

お母さんの日々の子育ての悩みは尽きない。月に2回、お母さんの子育て支援のため、子育てサロンを無料で開催した。

3) 青葉祭とふれあいフェスタ 2022

障害者理解の啓発を街の中で市民との方たちと推進する場として毎年開催してきた、「青葉祭」と柏市松葉町マルエツ横広場での「ふれあいフェスタ」を、令和3年度もコロナ禍のため中止した。

4) 2022 カレンダー「青葉の四季」と青葉会ストラップの制作と配布

餅つき大会やイベントをコロナ禍のため実施できなかった。代わりに、令和3年度も青葉会から“元気”と“笑顔”を提供していきたいと願い、青葉会の各事業所の四季の活動を紹介したカレンダー「青葉の四季」を制作し、販売した。

5) 公開事例検討会（会場は地域生活支援拠点あおば）

自閉症者の援助に関して社会福祉事業従事者を養成・研修するため、法人が取り組む事例を中心に継続して、Zoom 開催した。

① WS 1. グループホームに暮らす方の生活

	日 時	内 容
第1回	6月9日 13時～15時	【テーマ】支援に役立つ健康観察のポイント、熱中症対策について 昨年度も大変勉強になった、法人内看護師さんからの健康観察のポイントを今回も教えて頂きます。グループホームの支援においては食事、睡眠、排せつの生理3原則を含めた日々の健康観察が重要です。正しい検温や血圧測定方法などを知り、観察力を高めていくために必要な知識を学んでいきます。それとともに熱中症についても教えて頂き、早めの対策をとれるようにしていきたいと思います。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今回の公開事例検討会はZoomにて実施いたします。
第2回	10月20日 13時～15時	【テーマ】支援に役立つ健康観察のポイント、秋～冬に備えての健康管理 夏の疲れが出てくるこの時期。体調の他にも寝具の入れ替えや服装にも注意が必要です。また、冬特有のインフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策についても早めに学び、感染防止に努めていこうと思います。消毒の正しいやり方は？用途に合った消毒液の濃度は？作り方は？ わかっているようでなかなか難しい手洗いの方法などを皆さんと一緒に学んでいきましょう。
第3回	12月9日 13時～15時	【テーマ】相手に伝わる話し方を学ぼう 現在、各グループホームから1人ずつ代表となる職員が、日々の支援の中で本人主体の支援とは何かを考え、研究を進めています。せっかく研究をしているのだから、その内容をしっかりと相手に伝えたい！と思うのは当然ですが、なかなか自信がない…。今回は、プレゼンテーションや相手に伝わる話し方について青葉会内職員をアドバイザーとして迎え、学び、実践を通して皆さんと伝え上手になるための練習をしていきたいと思います。
第4回	2月16日 13時～15時	【テーマ】グループホームの1年を振り返る 今年度も残りわずかとなりました。季節ごとにグループホームでの支援を振り返りながら、にやりほっとする場面をみなさんと共有し、今後のグループホームでの取り組みについて参加していただいた皆様とお話できる機会としたいと考えています。

② WS 2. 学齢期のデイサービス 拠点あおばの会議室とオンラインで開催した。

	日 時	内 容
第 1 回	事業所ご家族対象 7月7日 10時～12時	【テーマ】課題行動への支援～こんなときどうしたら？～ 今年度第1回目の検討会は、事業所、ご家族、どなたでもお気軽に参加できる企画です。発達障害者支援センターCASの研修を受けた青葉会の職員に迎え、実際に行った支援の実践報告を行っていただきます。また、アドバイザーとして皆様の身近で起きている困った行動へのアプローチ方法(支援方法)などをご相談いただける機会もご用意しております。
第 2 回	ご家族対象 コロナ禍のため中止	【テーマ】保護者同士のコミュニケーションの機会にいかがですか。 各事業所のお茶会にご招待します♪ 第2回目の検討会は、保護者向けの企画です。職員や保護者同士で交流や、楽しいエピソードを共有、ちょっとした悩みの相談、などなどの子育てサロンです。この機会に皆さんでお話ししませんか。コロナ禍のため、実際の飲食提供はできませんが、お茶会のような団欒の場を考えています。
第 3 回	事業所対象 コロナ禍のため中止	【テーマ】こんなときどうしてる？事業所で取り組んでいる実践報告や課題のある子への悩み、意見交換しませんか。 第3回目の検討会は、事業所職員向けの企画です。松戸及び流山高等学園特別支援学校の校長先生をされ、現在川村女子大学で指導されていらっしゃる京坂和憲先生をアドバイザーとしてお迎えします。現場の中での悩みごとや困りごとについて意見を交換しながら支援に繋がるヒントを探しませんか。

5) 発達障害サポーター研修会(会場はアミュゼ柏和室) 19時～20時40分
コロナ禍のため、令和3年度の開催も全て見合わせた。

6) 柏市北部地域社会福祉法人連合(柏市北部わくわくくらぶ)

社会福祉法人千葉県厚生事業団特別養護老人ホームひかり隣保館、社会福祉法人涼風会特別養護老人ホーム柏きらりの風、社会福祉法人敬愛会特別養護老人ホームハートかしわ、社会福祉法人望陽会特別養護老人ホーム望陽荘と社会福祉法人連合を組織し、合同で次の地域社会貢献に努めた。コロナ禍のため、今年度も会議は全てZoomによるオンライン開催となったほか、職員交換研修及び主任交流会を中止し、各種イベントの開催は次のとおり一部を除き中止となった。

<職員研修・地域公開講座>

職員研修・地域公開講座	日程	講師	会場
eラーニング	年間		
コグニサイズ実践研修	6月～3月、計10回		ひかり隣保館
施設対抗のど自慢大会	9月28日		柏きらりの風
認知症の作業療法 (Zoom研修)	10月28日	東京都作業療法士会 森本美和人氏	ひかり隣保館